

世界 14 大学から 11 カ国 78 人の学生が 企業・団体の課題に取り組む PBL を実施 ～訪日外国人向けサービスや少子化対策など、社会課題に技術提案～

芝浦工業大学(東京都港区/学長 村上雅人)は、大宮キャンパスを拠点に2017年12月12日から20日までの9日間、海外協定校や国内他大学の学生とプロジェクトチームを作り、企業や団体が抱える「解決したい課題」の解決策を考えるグローバルPBL(Project Based Learning)を実施します。

これは、国際的・学際的なプロジェクト演習を通して、総合的な課題解決力を備えた人材育成を目指すものです。日本を含む世界8カ国14大学から、11カ国出身の78人が6人程度のグループを作り、訪日外国人に向けたサービスや少子化対策、次世代モビリティといったテーマをそれぞれ選択し、現地調査のうえ経済性まで考えた技術提案をします。12月19日に企業や団体へ最終プレゼンを行い、20日には学習効果の可視化ができる試験(PROG、CEFR)を実施し、成果のフィードバックを行います。

ポイント

- ①9つの企業・団体がプロジェクトテーマを提供
(次世代モビリティ技術や企業別新製品開発へのアイデア、訪日外国人に向けたサービス、少子化対策など)
- ②複数の企業・団体が施設見学やフィールドワークの受入に協力
- ③アイデア提案やシミュレーションで終わらず、アプリケーションなどの試作やデモまで取り組む



昨年のグローバルPBLの様子

概要

異なる専門分野と多様な文化・価値観を持った学生が集まり、各チームでグローバルな視点からプロジェクトテーマへの解決策を考え、提案を行います。日本からは芝浦工業大学生33人(うち6人は留学生)と愛媛大学生3人、東京電機大学生1人に獨協大学生1人の学生、合計38人が参加(TA含む)。フィールドトリップ(栃木県日光市)や工場見学(三菱ふそうトラック・バス株式会社)も実施します。

ねらい

現場での調査からアイデアを練り、経済性も含めて検討・提案する力を身につけることを目指します。各プロジェクトにおいて、グローバルな視点・文化・価値観など、さまざまな要素を取り入れながら1つの提案としてまとめていくプロセスを通じ、世界を舞台に仕事をする上で必須となるコミュニケーション能力、課題解決能力、リーダーシップを涵養します。

スケジュール概要

開催期間 2017年12月12日(火)～12月20日(水)

場 所 芝浦工業大学大宮キャンパス、さいたま市内各所、栃木県日光市、那須郡那須町

参加学生 参加大学8カ国14大学、出身国11カ国出身78人(TA含む)

日本: 芝浦工業大学33人(日本27人、留学生:タイ3人、ベトナム1人、マレーシア1人、中国1人)、
愛媛大学3人、東京電機大学1人、獨協大学1人

インド: Indian Institute of Technology, Madras 3人、Indian Institute of Technology, Kanpur 1人

インドネシア: Institute of Technology Sepuluh Nopember 6人

マレーシア: Universiti Tunku Abdul Rahman 1人、Universiti Utara Malaysia 3人(タイ1人、イラク1人含む)

シンガポール: National University of Singapore 4人(ベトナム1人含む)

タイ: King Mongkut's University of Technology Thonburi 10人、Suranaree University of Technology 5人
(カンボジア1人、中国1人含む)

ベトナム: Hanoi University of Science and Technology 5人

モンゴル: Institution of Engineering and Technology 2人

プロジェクトテーマ提供

- (1) カネパッケージ株式会社 (2) 埼玉県 (3) 一般財団法人埼玉水道サービス公社
(4) 株式会社栄精機製作所 (5) 自然電力株式会社 (6) 株式会社ドラ EVER
(7) 栃木県 (8) 東日本電信電話株式会社 (9) 株式会社本田技術研究所

スケジュール詳細

- 12月12日(火) 午前 開講式、オリエンテーション
午後 ウェルカムパーティー、プロジェクトテーマ発表、チーム編成(課題の決定)
- 12月13日(水) フィールドトリップ(日光東照宮、那須高原研修施設)
- 12月14日(木) 栃木県那須郡那須町でフィールドワーク(地域リソース調査、グループワーク)
- 12月15日(金) 三菱ふそうトラック・バス株式会社の研究所見学
- 12月16日(土) デザインレビュー(プレゼンテーション)、グループワーク
- 12月17日(日) グループワーク
- 12月18日(月) グループワーク
- 12月19日(火) 午前 最終プレゼンの準備、経費報告
午後 最終プレゼンテーション(13:10~17:00)、フェアウェル・パーティー
- 12月20日(水) 午前 PROGテスト、工学系CEFR-based CAN-DO Listによる学修成果測定
午後 修了証授与、閉講式

この件に関するお問い合わせ・取材については下記までお願いいたします

発信元：経営企画部 企画広報課 豊田 〒108-8548 東京都港区芝浦3-9-14

TEL：03-6722-2900 FAX：03-6722-2901 E-mail：koho@ow.shibaura-it.ac.jp